

基本目標 4

誰もが須恵町で安心して働けるしごとをつくる

現状と課題

須恵町では、「製造業」や「運輸業、郵便業」が、町内に多くの利益と雇用を生み出しており、町の主産業をなしている。また、九州自動車道の福岡 IC・太宰府 IC をつなぐ幹線道路が町を縦貫するほか、福岡空港や福岡市の中心部にも近く、須恵スマート IC が町内に立地する特性を活かして、「道路貨物運送業」や「金属製品製造業」の企業が多く立地している。

一方で、町内に居住する就業者の約 3 割が福岡市に通勤し、最大の通勤先となっているほか、町内に立地している企業の撤退の動きもみられる。また、町内に商業施設が少なく、買い物客の流出も懸念される。現在不足している町内企業の情報を収集分析した上で戦略を構築し、町内にまち・ひと・しごとの好循環を生み出すことが求められる。

基本的方向と施策

基本的方向 1：地場産業の振興

- 施策① 地域産業の競争力の強化
- 施策② 企業戦略構築に向けた町内企業情報の収集分析

基本的方向 2：地域特性に適合した雇用環境の創出

- 施策① 男女共に仕事と子育てが両立できる職場環境づくり（再掲載）
- 施策② 須恵町企業クラブと連携した雇用環境の構築
- 施策③ Uターン者を受け入れられる雇用環境の確保

基本的方向 3：町外への消費流出の防止に向けた取り組みの強化

- 施策① 商工会と連携した消費行動拡大への取り組み

基本的方向 4：中心市街地の形成

- 施策① 中心市街地の形成

数値目標

数値目標	目標値（平成 31 年）	基準値
企業数（事業所単位：経済センサス）	1,100 社	1,018 社（H24）
従業者数（事業所単位：経済センサス）	9,000 人	8,942 人（H24）
「買い物が不便」に対する「不安なし」の回答率	40.0%	30.0%（H27）

基本目標 4

誰もが須恵町で安心して
働けるしごとをつくる

基本的方向 1

地場産業の振興

地域産業の経営基盤強化や既存商品の高付加価値化を推進すると共に、創業や新商品・新技術の開発に向けた支援、地産地消の促進、町内企業情報の収集分析等を実施する。

施策① 地域産業の競争力の強化

地域産業の活性化を図るため、産官学の協同による商品開発や地域産業の新展開、販路拡大に向けた活動、地産地消のためのプロモーション活動等を支援する。

≫具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
農産物直売事業の拡充、特産品の開発	地域振興課 関係各課
オープンイノベーション戦略推進事業	地域振興課 関係各課
産官学との連携による地域活性化の推進	地域振興課 関係各課
特色ある地域特産物の開発・産地化支援	地域振興課 関係各課

≫数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
全産業付加価値額（企業単位：経済センサス） ※付加価値額＝売上高－費用総額＋給与総額＋租税公課	250 億円	233.9 億円（H24）
製造品出荷額等（工業統計）	400.0 億円	373.8 億円（H25）

施策② 企業戦略構築に向けた町内企業情報の収集分析

町内での新規創業や地域産業が行う新たな経営戦略の立案、異業種交流による新商品開発等を行う際の基礎資料として、町内企業情報の収集分析を行う。また、町内の新しい雇用創出に向けた取り組みを実施する。

≫具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
町内の企業情報のデータベース構築	地域振興課
町内の企業情報のオープンデータベース活用への支援	地域振興課
須恵町版ハローワークの創設	地域振興課
企業・行政対話会の開催	地域振興課
創業支援事業	地域振興課

≫数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
町内の企業情報のデータベースの企業データ件数	1,100 件	1,018 件
企業・行政対話会の開催数	年 4 回	0 回

基本目標 4

誰もが須恵町で安心して
働けるしごとをつくる

基本的方向 2

地域特性に適合した雇用環境の創出

政令指定都市である福岡市のベッドタウンとしての性格を持ちながら、広域へのアクセスの良さを利用した運輸・郵便業が隆盛であるといった本町の地理的特性や、子育て世代が多い年齢構成等、本町の特性に適合した雇用環境を、町内の既存企業と連携しながら構築する。

施策① 男女共に仕事と子育てが両立できる職場環境づくり（再掲載）

男女共に仕事と子育てが両立できるように、放課後児童等の健全育成、民間企業への託児所設置助成等を推進し、家庭だけではなく地域全体で安心して子どもを生み育てられる環境づくりを行う。

≫具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
放課後児童支援員の資質向上に向けた研修の実施（再掲）	子ども教育課
小学生の放課後の居場所づくり（再掲）	子ども教育課
学校以外での中学校の放課後生活の充実に向けた方策検討（再掲）	子ども教育課
地元企業への託児所設置助成、育休導入促進（再掲）	子ども教育課
全ての児童に対する均等支援（再掲）	子ども教育課
保育所待機児童を持つ家庭への支援（再掲）	子ども教育課

≫数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
共働き世帯数（国勢調査）（再掲）	55.0%（維持）	53.3%（H22）
保育所待機児童数（厚生労働省）（再掲）	0%	7.7%（H26）

施策② 須恵町企業クラブと連携した雇用環境の構築

須恵町企業クラブと連携し、子育て世代が働きやすい勤務形態等、本町の特性に応じた雇用環境を構築する。

» 具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
須恵町企業クラブとの雇用環境に関する協議	地域振興課
企業クラブへの加入企業の誘致	地域振興課
職場体験プログラムの実施	地域振興課

» 数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
新規雇用形態による雇用者数	調査後決定	調査中

施策③ Uターン者を受け入れられる雇用環境の確保

須恵町企業クラブや商工会等と連携し、Uターン者獲得に向け、町外からの転職者に望まれる雇用環境の確保、本町産業のPR等を実施する。

» 具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
企業・商店等とのUターン者を獲得するための雇用環境に関する協議	地域振興課
須恵町ホームページにおける企業情報の発信	まちづくり課
須恵町ものづくりテーマパーク・企業祭の開催	地域振興課
町内企業とのマッチング交流会「JOB CAFÉ」の開催	地域振興課

» 数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
Uターン者数	調査後決定	調査中

基本目標 4

誰もが須恵町で安心して
働けるしごとをつくる

基本的方向 3

町外への消費流出の防止に向けた取り組みの強化

近隣市町への大型ショッピングセンターをはじめとした大型店進出による町外へ消費流出を縮小するため、本町の特産品などを生かした新業態の開発など、町内での町民の消費行動拡大を目指す。

施策① 商工会と連携した消費行動拡大への取り組み

JR 須恵中央駅周辺の商業機能の充実を図るとともに、須恵町商工会との連携を強化し、特産品開発やイベント開催、未利用地・空き店舗活用など、地元商店の利用促進及び町内での消費行動の拡大につながる取組みを支援する。

≫具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
須恵町商工会との地元商店の利用促進及び町内での消費行動の拡大のための協議	地域振興課
軽トラ市の継続・拡充	地域振興課
プレミアム商品券発行事業	地域振興課
商店の広告宣伝の強化（飲食店マップ、ホームページの制作など）	地域振興課
須恵町商工会との地元商店の利用促進及び町内での消費行動の拡大のための協議	地域振興課

≫数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
「卸売業、小売業」付加価値額（経済センサス） ※付加価値額 = 売上高 - 費用総額 + 給与総額 + 租税公課	45 億円	43.3 億円（H24）

基本目標 4

誰もが須恵町で安心して
働けるしごとをつくる

基本的方向 4

中心市街地の形成

須恵スマートインターにつながる県道志免須恵線及び県道 35 号沿線等を活用し、須恵中央駅から須恵スマートインター周辺に中心市街地を形成する。

施策① 中心市街地の形成

須恵中央駅から須恵スマートインター周辺に中心市街地を形成する。

≫ 具体的事業

内容（具体的事業）	担当課
須恵町中心市街地活性化計画の策定	まちづくり課

≫ 数値目標

重要業績評価指標（KPI）	数値目標	基準値
中心市街地検討委員会（仮）の開催	1 回	0 回